

聖学院大学人間福祉学部（児童学科・人間福祉学科）

アセンブリーアワー企画



精神病院を捨てた イタリア 捨てない日本

講師 **大熊 一夫** 氏 (ジャーナリスト)

東京大学教養学部教養学科（科学史・科学哲学）を卒業して朝日新聞記者に。週刊朝日副編集長、アエラ・スタフライターをへて無所属のジャーナリストに。1998年から大阪大学人間科学部教授。担当はソーシャルサービス論。日本の国立大学に初めて出来た福祉系講座の初代教授。2002年に定年退官。1970年、アルコール依存症を装って精神科病院に潜入入院し、『ルポ精神病棟』を朝日新聞社会面に連載。その後、高齢者問題を取り上げ、『ルポ老人病棟』等出版。その後、イタリアの精神科病院の取材を約3年にわたり続け、『精神病院を捨てたイタリア 捨てない日本』を出版。現在、精神科病院廃絶に向け活動を行っている。2008年に第一回バザリア賞受賞。

2012年 **1月25日**（水）11時～12時半

聖学院大学 7号館 7401教室

人が人として地域のなかで暮していく、というあたり前のことが阻まれている人々がいる。『37年前、私は東京の精神病院に潜入入院し、『ルポ・精神病棟』（朝日新聞社刊）で鉄格子の内側の無法を告発した。そこは、社会から打ち捨てられた人々の墓場であった。許せなかったが……「精神病院はいらない」とは書けなかった。良心的な精神病院や精神科医をたたえるのが精一杯だった。それから7年たった1978年、イタリアでは精神病院を廃絶する法律ができた。重い精神病の人々が自宅で暮らせるようなシステムが動き出した。トリエステなどは、いまやWHO（世界保健機関）の推奨モデルにまで成長した。この春から夏にかけてイタリアを約4カ月旅した。遅まきながら私も、「精神病院はいらない」と躊躇なく言えるようになった。』（<http://okumakazu.com/ru-po-seishin.php> より抜粋）日本の医療、保健、福祉を見つめなおし、これからのあり方を考える機会となれば幸いです。

聖学院大学人間福祉学部児童学科・人間福祉学科主催

申込先&お問合わせ先
聖学院大学企画総務課

上尾市戸崎1番1号

電話 048-781-0925 Fax: 048-726-2962

Email: pru*seig.ac.jp（*を@に変更してください）

ご参加ご希望の方は、下記の項目を上記のメールアドレスまたはFaxにて、下記の項目をご連絡ください。①お名前 ②ご連絡先 ③ご所属

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

